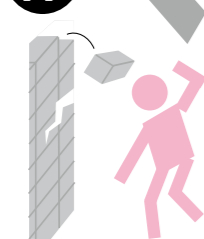


地震だ!! その時

発生

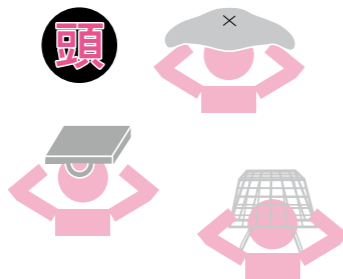
まずは自分の身を守る

体



倒壊や落下の恐れがある物から離れましょう。

頭



座布団やクッション、バッグ、衣類などで頭を守りましょう。

揺れがおさまるのを待つ



火の元を確認する

およそ
3分

生死を分けるライン

まわりの**安否**を確認する

家庭や近所、特に一人暮らしの老人などに声を掛けましょう。

およそ
5分

情報を確認する

間違った情報や噂などに惑わされないように、テレビやラジオなどで情報を入手しましょう。

およそ
10分~

消火・救出活動・避難をする

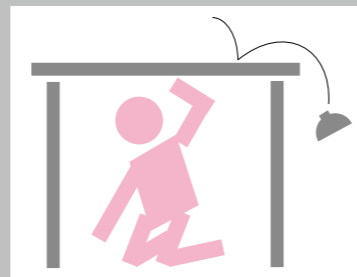
まわりの人々と**協力**して、消火や救出活動をしなす。建物倒壊や落下物の恐れがあれば避難しましょう。

あなたは

どこにいる?

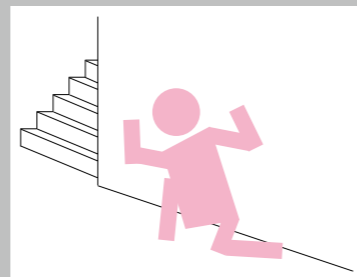
自宅では

- ふとんやまくらで頭を守り、ベッドやテーブルの下などに身を伏せる
- 料理中で、すぐに火を消せる時は火を消す
- 靴を履いて、ガラスの破片などから足を守る

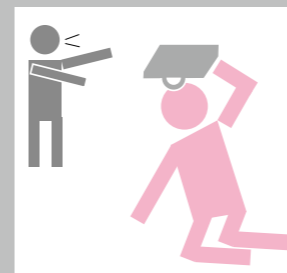


地下街では

- 大きな柱や壁に身を寄せる
- 地下街には約60メートルおきに出口があるので、落ち着いて行動する



どうする?

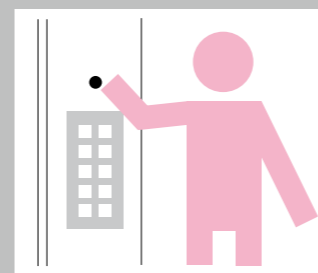
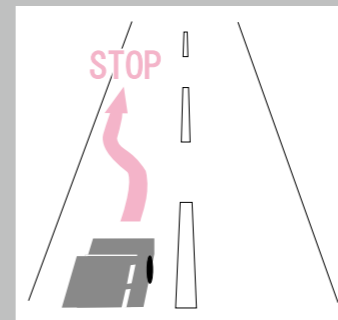


人が集まっている場所では

- 出口に殺到すると、混乱を招く危険がある
- 公共の場所では、係員や店員などの指示に従う

車の運転中

- 急ブレーキは事故の原因になる
- 少しずつ速度を落とし、道路の左側に停止してエンジンを切る
- 揺れがおさまるまで車外には出ない
- 車から離れる時は鍵を付けたままにして、ロックもしない



エレベーターでは

- 停止した階で降りる
- 閉じ込められたら、非常ボタンやインターホンで連絡をとって、救出を待つ
- 自分で脱出しようとするしない

大きな地震が起きた時、**一瞬**の判断、3分以内の**行動**が生死を分けると言われています。

あわてず、**落ち着いて**行動しましょう。

閩危機管理室 ☎32-2042

10月1日から

市役所への電話は

直通電話番号に

お掛けください

閩財政課 ☎32-2021



各部署の直通電話番号は、広報つやま4月号に折り込みの『直通電話番号帳』または、市ホームページの部署一覧(下記参照)をご覧ください。ご理解とご協力をお願いします。

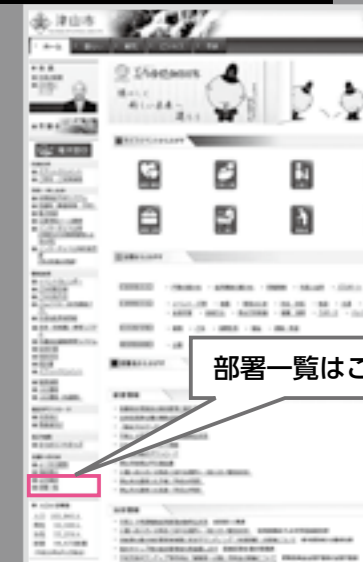


なお、10月1日から代表電話番号☎23-2111の交換手による取り次ぎは、自動音声案内に変わります。

また、**代表電話番号は廃止**を予定しています。

※自動音声案内による取り次ぎは、ダイヤル電話機など一部の機種では、ご利用いただけない場合があります

市ホームページトップページ



部署一覧はこちら